

入院診療計画書② 経皮的頸動脈ステント留置術/血管内塞栓術

患者氏名:氏名 様
患者ID:患者ID

主治医名:氏名
看護師名:担当看護婦

作成日:新規作成日

日付	1/1		1/2	1月3日～1月5日			
	1日前	手術当日	1日後	2日後～4日後			
		術前	術後				
目標	手術の流れが理解でき、不安を軽減できる。		手術の流れが理解でき、不安を軽減できる	術後の安静が守れ、合併症を起こさない		術後合併症を起こさない	
目標	転倒転落なく安全に入院生活を送ることができる		転倒転落なく安全に入院生活を送ることができる		退院後の日常生活の注意点が理解できる		
投薬	・内服中のお薬がある場合は看護師へお知らせ下さい。医師に内服継続かを確認します。	・手術の時間に応じて、内服が変更になる場合があります。変更がある場合には看護師が説明します。	・手術の時間に応じて、内服が変更になる場合があります。変更がある場合には看護師が説明します。	・術後の経過に応じて内服が変更になる場合があります。変更がある場合は説明します。			
注射		・手術前から点滴を行います。 ・点滴開始時刻は手術の開始時間によって異なります。	手術後も持続的に点滴を実施します。	・お食事が食べれていれば、点滴は終了となります。			
検査	放射線		手術後、頭部CTを撮影します。	頭部MRIを撮影します。 ・検査時間は未定です。検査室に呼ばれたら、お声かけします。			
処置	・足の付け根周りの剃毛を行います。 ・両手首・足の甲の脈拍が触れる位置に印をつけます。	・医師の指示が必要な場合は手術の前に尿の管をいれます。 ・全身麻酔の方は手術室で尿の管をいれます。		・朝、医師がカテーテル挿入部の診察を行います。 ・医師の診察後、看護師が心電図モニターを外し尿の管を抜きます。			
看護ケア	観察	・体温、脈拍、血圧を測定します。 ・手足の動脈触知を確認します。	・手術前に体温、脈拍、血圧を測定し、手足の動きを観察します。 ・手足の脈拍の触知を確認します。	・術後6時間までは2時間ごとに体温・脈拍・血圧を測定します。また、手足の動きに変化は無いか、カテーテル抜去部からの出血の有無を確認します。 ・術後6時間～翌朝までは4時間ごとに測定します。 ・体調に変化を感じたら、我慢せずNsコールでお知らせください。	・午前・午後に検温を行います。 ・カテーテル抜去部の観察を行います。痛みがある場合や腫れがある場合は我慢せずお知らせください。		
	安静度 リハビリ	・安静度の制限はありません。	・安静度の制限はありません。点滴が開始になるため、歩行時は注意してください。	・手術後(カテーテルを抜いてから)2時間はベッド上絶対安静になります。 ・手術後2時間から6時間までは足を曲げられません。体の向きを変える場合は看護師がお手伝いします。 ・手術後6時間からは、足曲げ可能になりますが、翌朝回診まではベッド上安静になります。 ・安静度は医師の指示で変更になります。	・医師の回診後、安静解除となります。 ・最初の歩行はふらつく場合があるため看護師が付き添います。 ・歩行状況を確認し、問題がなければ一人で歩行できるようになります。		
	清潔	・入浴できます。ご希望の際は看護師までお伝えください。			・入浴はできません。温かいタオルで体を拭き、パジャマを交換します。	・医師の許可が出れば入浴できます。穿刺部を強くこすらないようにして下さい。	
	排泄	・自室横のトイレをお使い下さい。一日の排尿・排便回数をメモなど覚えておいてください。		・尿の管が入ってない場合はベッド上で尿器・便器を使用するの排泄になります。看護師がお手伝いします。	・医師の回診後、歩行可となればトイレに行くことができます。		
安全	<ul style="list-style-type: none"> 安全に入院生活が送れるよう、ベッド周囲の環境を整えます。 お荷物は床頭台に入る程度とし、引き出しにしまうようお願いいたします。毎朝、ベッド上とその周囲の環境整備を行います。シーツ交換は毎週水曜日になります。 転倒の危険度を評価させていただき、床頭台に表示させていただきます。 転倒の危険がある場合は、歩行時は看護師が付き添います。 						
食事	・食事内容については医師の指示で制限食になる場合があります。 ・ご希望に応じて食事形態の変更ができます。 ・アレルギー食品がある場合はお知らせ下さい。 ・全身麻酔で手術を受ける場合、21時から絶飲食になります。	・午前中手術の場合は朝食、午後からは昼食になります。飲み物も飲むことはできません。	・絶対安静解除後食事可能となります。寝たまま食べるようになるため、看護師がお手伝いします。 ・全身麻酔の方は食べることが出来ません。	・朝、医師の回診後から食事摂取可能となります。 ・全身麻酔で手術をされた方は、昼食から食事となります。			
説明	・看護師が入院生活について説明します。 ・薬剤師が服用しているお薬の確認に伺います。			<ul style="list-style-type: none"> 医師から病状説明を行います。(病状説明の日程は前後する場合があります。事前に看護師より連絡いたします。) 退院後、頭痛や吐き気、手足の動かしにくさなどを感じたらすぐに受診してください。 カテーテル穿刺部から出血したり腫れてくる場合は受診してください。 水分はこまめに摂るようにし、脱水に注意しましょう。 車の運転は、外来時に医師に確認してください。 			

※患者様の状態により、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

横須賀共済病院 (2019.09)